



二中だより

平成31年
4月26日発行
No. 2

◆ 今年度の重点目標 協働し、自立する生徒の育成 ◆
☆ NSJ ☆ 二中プライド

一人一人の成長を支えるもの



校長 藪 智樹

4月13日(土)は今年度最初の授業参観でした。どの学年にもたくさんの保護者や地域の方にご覧いただきました。大変ありがとうございました。いかがだったでしょうか。真剣に取り組む生徒たちの姿に頷かれた方も多かったのでは、と思っております。昨年に続き、全校あげて二中のスゴイ授業(これもNSJ!)に取り組んでいます。

新年度になって、嬉しい変化がいくつかあります。その一つが「集会」への取り組みです。教室からの体育館までの移動に一切私語がありません。校長室にいて3年生の移動に気が付かないほどです。体育館でも自分たちで縦横合わせて整列します。簡単そうでなかなかできるものではありません。まさに「**集団力**」が発揮されています。

先週、全国学力・学習状況調査が行われました。国語・数学・英語の各教科については、3年生一人一人がしっかり取り組んでいました。英語については「話すこと」テストが新しく導入され、慣れていない分、戸惑いもあったようですが、無事終了しています。この調査の最後に**生徒質問紙**調査がありました。これについては集計が終わりましたので、一部をご紹介します。

朝食をほぼ毎日食べている割合が9割、就寝・起床の時間はほぼ毎日一定という割合も高く、家庭での生活習慣の定着が伺えました。大変良い傾向だと思います。さらに、先生はあなたの良いところを認めてくれるか?に対して、「あてはまる」「ほぼ当てはまる」が95%です!

このように、**生活の基盤が保障され、教師と生徒の信頼関係が深まる**中で、生徒たち一人一人の個性が伸長し、能力が開花されていくのです。今の二中にはその土台が安定しています。だから子供たちは**安心して自分を表現し相手を受け入れ**、友情と団結を育む中で、達成感や成就感を味わい、「自立と協働」の二中の重点目標に向かっていけるのです。

もちろん課題もありますからその改善にも着手しますが、新年度のスタートに一人一人の頑張り、ご家庭での生活習慣が安定していることに、これからのさらなる飛躍を予感させてくれます。ますます元気が湧いてきます。

先日の全校朝会では、「10連休」を計画的に過ごすように話しましたが、**実はこれが本校生徒の課題**なんですよ!

ご家庭でもご協力をお願いいたします。



新八生を迎えて「対面式」を行いました

4月10日（水）に、対面式が行われました。この日のために生徒会役員や、各部の2・3年生が様々な準備をして1年生を迎えました。約1時間の活動でしたが、温かく落ち着いた上級生の姿から、1年生を迎えた喜びと歓迎する気持ちがにじみ出る立派な集会になりました。

全国学力・学習状況調査 無事終了

4月18日（木）に3年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施されました。

本校として、この機会を活用し、生徒の学力・学習状況を把握しこれまでの指導の成果と課題を明確にして改善を図っていきたく考えています。

この結果は、実態を把握する大切な資料として、一人一人に設問ごとの正答や状況などがわかる個票を返却し、今後の指導の改善に役立てていきます。



今年度、英語のテストが追加されました。
上の写真は「話すこと」の様子です。

授業参観・PTA総会・保護者懇談会

4月13日（土）に、授業参観・PTA総会・保護者懇談会が行われました。お忙しい中、多くの保護者の皆様方に参加して頂きありがとうございました。これからも、学校から「二中だより」やホームページで学校の様子などをお知らせしていきますが、何かございましたら遠慮なく連絡をいただきますようお願い致します。

PTA総会で決定しましたPTAの新役員をお知らせ致します。子どもたちのため、保護者の交流を深めるため一層のご協力をお願い致します。

平成31年度PTA役員・事務局の紹介

- ・会長 福嶋 尚之 (敬称略)
- ・副会長 竹田 豊、川元 美雪
- ・事務局長 中西 知典
- ・書記 笠原 雄哉
- ・会計 城戸 咲喜恵 桑原 知規
- ・監査 高橋 琢磨、梶 紗奈美

交通事故や不審者に注意！

明日から大型連休です。ご家族で出かけたり、生徒同士で遊ぶ機会が多くなることと思います。交通事故に注意するのはもちろんのこと、人の出入りも多くなるのでトラブルに巻き込まれないよう注意してください。例年、この時期には不審者情報が多くなります。連休を控え、学校では十分注意を払うよう指導しましたが、各家庭におかれましても重ねて注意喚起をお願い致します。なお、「連休中の過ごし方」についても生徒に配布しておりますので、そちらもご覧ください。



5月の行事予定

週	日	曜	学 校 行 事	校時	給食	日課 (下校)	備考	日	曜	6月の行事予定
1	1	水	改元記念日					1	土	校内体育大会
	2	木	国民の休日					2	日	
	3	金	憲法記念日					3	月	振替休業
	4	土	みどりの日					4	火	全校朝会、生徒会専門委員会、アセス
	5	日	こどもの日					5	水	
2	6	月	振替休日					6	木	研修日
	7	火	全校朝会、体育大会テーマ決め(学活)	6	○	A 15:30		7	金	
	8	水	生徒会専門委員会 尿検査(二次)	6	○	A 15:30		8	土	
	9	木	宿泊研修結団式、職員会議	6	○	B 14:30	放課後 活動中止	9	日	
	10	金	宿泊研修①(2年)	5	○	A 15:30		10	月	
	11	土	宿泊研修②(2年)	6	×			11	火	
	12	日						12	水	
3	13	月	2年振替休業	6 ×	○ ×	A 15:30		13	木	1学期末試験①、職員会議
	14	火	修学旅行結団式、3年部活なし	6	○	A 15:30	3年 部活なし	14	金	1学期末試験②、避難訓練
	15	水	修学旅行①(3年)	6	○ ×	A 15:30		15	土	
	16	木	修学旅行②(3年)	6	○ ×	A 15:30	放課後 活動中止	16	日	
	17	金	修学旅行③(3年)	6	○ ×	A 15:30		17	月	
	18	土						18	火	第1回特別支援合同学習会
	19	日						19	水	
4	20	月	内科検診①(1年・3-1)	6	○	A 15:30		20	木	中体連壮行会
	21	火	体育大会選手決め(学活)	6	○	A 15:30		21	金	後志中体連水泳
	22	水	四肢検診	6	○	A 15:30		22	土	
	23	木	歯科検診・研修日	5	○	B 14:30	放課後 活動中止	23	日	
	24	金	見学旅行(1年)	6	×	A 15:30		24	月	
	25	土						25	火	
	26	日						26	水	後志中体連集中開催日 資料館見学?
5	27	月	内科検診②(2年・3-2)、体育大会練習期間開始	6	○	A 15:30		27	木	後志中体連集中開催日 資料館見学?
	28	火	心電図検査(1年)	6	○	A 15:30		28	金	
	29	水	眼科検診(1年)	6	○	A 15:30		29	土	後志中体連野球(~7/1) 後志中体連陸上
	30	木	総練習 職員会議	5	○	B 14:30	放課後 活動中止	30	日	
	31	金	体育大会準備、口座振替日	6	○	A 15:30				
備考		勉強と部活動の両立を目指しましょう								

見逃していませんか？ 子どもの心のサイン

子どもは、環境の変化や人間関係などによってストレスを抱えると、多くの場合、心身にストレスサイン（異変）が現れます。このストレスサインに気づき、早期に対応することによって重症化を防ぐことができます。

いつもと違う子どもの言動に気を配りましょう

ストレスをためていたり、心の健康状態が優れないときに、一緒に生活する家族だからこそ気づきやすいサインがあります。「何だかこれまでと様子が異なる」「以前はこんなことはなかったのに…」など、SOS サインに気付くには日頃のコミュニケーションが大切です。



家族で子どもと向き合うポイント

話を聞く姿勢

- 話を聞くことに集中する。
(何かをやりながら片手間に聞くことはしない)
- 子どもの気持ちに共感し、受容する。
- 子どもがどのように感じているか、子どもの気持ちで理解する。
- 親としての意見を押しつけない。



話を聞くための具体的な方法



- 子どもが話した内容を、時々繰り返す。
- 「つらい」「悲しい」「不安」など感情を表す言葉は伝え返す。(「つらいのね」など)
- 答えが「イエス」「ノー」にならないよう、できるだけ「HOW」で聞く。
- 言葉で伝えきれない場合には、紙に書いてもらう。

話を聞いた後は、一人で悩まず相談しましょう

- 子どもの様子が気になるときは、すぐに学校へ相談してください。(学級担任に限らず、保健室の先生やスクールカウンセラーなどに相談することもできます)
- 学校以外にも、保健センター・保健所や下記の相談窓口などがあります。

子ども相談支援センター

☎ 0120-3882-56 (無料)
いじめ、不登校、学業・進路、親子関係などで悩む子どもや保護者からの相談に対応しています。



児童相談所

☎ 189 (全国共通ダイヤル)
虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときだけでなく、ご自身が子育てに悩んだときの相談にも対応しています。